

## 【授業改善に向けての参考例「書くこと（推敲・交流）」】

### ねらい

関心のある事柄について批評する文章を書き、相互評価をして推敲すべき点を話し合いから見だし、分かりやすく文章全体を整えることができる。

### 学習指導要領における内容

〔第3学年〕 B 書くこと

(1) ウ 書いた文章を読み返し、文章全体を整えること。

エ 書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深めること。

### 授業アイデア例

二宮さんのクラスでは生徒会に公募された体育大会スローガン3つのうちどれを選ぶのか文章で提出することになりました。次の【**体育大会スローガン募集要項**】と【**応募された体育大会スローガン**】を読み、どのスローガンがよいか考え批評文を書きましょう。

#### 主な学習内容・活動

- 1 学習課題をつかむ。
  - ・ 根拠を明確にした批評文にはどのような工夫があるか考える。
- 2 応募要項を読み、どのスローガンがよいか批評文を書く。
- 3 班で互いの批評文を読み合い、推敲すべき点を話し合う。  
※**ジグソー法**（次頁参照）
4. 話し合いをもとに批評文を推敲する。
- 5 推敲した批評文を読み合い（班や全体）、よく書けている点をまとめる。

#### 主な発問・指示

- この単元の学習では関心のある事柄について批評文を書き、推敲します。分かりやすく明快な批評文を書くにはどのように書けばいいのか考えてみましょう。
- 「好き」「嫌い」で書くのではなく、その「理由」や「根拠」を明確にすることが批評文には大切です。
- 語句・根拠・引用・構成のエキスパートがそれぞれ担当する推敲の観点を中心にいい点、書き直すべき点を付箋に書きましょう。
- よく書けていた友達の文章を参考に書き換えましょう。
- 分かりやすく明快な批評文にはどのような工夫がありましたか。

#### 留意点

- ・ 単元への興味・関心を高めるために、実際に使われたスローガンを用いてもよい。
- ・ 個で取り組ませ、その後、ペアで意見交換させる。
- ・ 交流の観点を明確にし、身に付けさせたい項目について話し合うように配慮する。
- ・ 初めから書けていた生徒や早く書き終えた生徒には分かりやすい批評文について自分なりの意見をまとめさせておく。

### 重要事項

交流の場面が誤字・脱字のチェックに終わらず、結論に導くための根拠の取り上げ方や論理の展開の仕方について相互に練り上げる話し合いが進むよう、交流の場面を充実させることが大切である。

## 【ジグソー法を用いて相互に推敲する授業例】

### 1 ジグソー法の大まかな流れ

- (1) 4人グループを作り、**語句・根拠・構成・原稿用紙**の4つの役割を分担する。なお、このグループを**ホームグループ**と呼ぶ。
- (2) 一度グループを解体し、同じ役割を担った者同士で集まる。そしてそれぞれの役割では推敲するときどのような視点でどんなふうに文章を直していけば良いのか学習する。なお、このグループを**エキスパートグループ**と呼ぶ。  
本授業では教室の四隅に机を設置し、必要な資料を置いておく。
- (3) 再び**ホームグループ**に戻り、グループ右前の生徒の作文から推敲する。この時、語句担当のエキスパートは語句を中心に作文を読みアドバイスをし、根拠担当のエキスパートは結論と根拠の関係がふさわしいかどうかを中心に読むなど、それぞれの役割に沿ってアドバイスをする。

### 2 エキスパートグループにおける資料例

各資料はA4一枚で作成し、推敲した作文の例を添付するとわかりやすい。ここでは簡易的な表記に止めているが、実態に合わせて内容を充実させると学びが深まる。

#### 「語句」のエキスパートがみる推敲の観点

☆ 漢字や語句の間違いがないかどうか。

- ・ 特に「～したり」「なので～」などの間違いに注意。

生徒がよく間違える例を実態に合わせて提示する。

☆ ていねいな読みやすい字で書いているかどうか。

☆ 読み手（中学2・3年生）にふさわしい言葉を使っているかどうか。

※ このエキスパートを担当した人は辞書を一冊持って行ってください。

#### 「根拠」のエキスパートがみる推敲の観点

☆ なぜそのスローガンを選んだのか根拠を明確に書いているか。

- ・ 学校やクラスの実態を根拠に挙げている。
- ・ 応募要項を満たしているかどうかを根拠に挙げている。

※ 今回の学習で一番大切な役割です。君たちに今回の学習が充実するかどうかがかかっています。よろしくお願いします。

#### 「構成」のエキスパートがみる推敲の観点

☆ 大段落が序論・本論・結論の3つに分かれているか。

☆ 頭括法・双括法・尾括法のいずれかを効果的に使っているか。

※ 上記に加え、段落を入れ替えたり各段落の内容を変えたりすることでより分かりやすくなれないか検討できると作文の質が高まります。

#### 「原稿用紙」のエキスパートがみる推敲の観点

☆ 段落はじめが一マス下がっているか。

☆ 引用はカギ括弧（「 」）を適切に使っているか。

※ その他教科書〇ページの資料（原稿用紙の使い方）を見ながらチェックしましょう。